



令和元年度 木の駅出材量は約80トン

昨年度1年間に丹波篠山木の駅に搬入していただいた木材は、針葉樹54



トン、広葉樹26トンで合計約80トンという結果でした。一昨年度初めて100トンを超え112トンに達していたことを考えると残念な結果です。一昨年度は搬出していただいたのに昨年度搬出が全くなかった木の駅登録者様が何名かいらっしゃいました。少しずつでも継続して搬出をよろしくお願ひします。

垣屋の木の駅には、搬出の増加に対応できるように貯木場を新たに整備し拡充しました。登録者様の奮闘を期待しています。

貯木場に集まった木材は、引き続きバイオマス丹波篠山や八百材舎を通じて、ペレット・薪やクデジューをはじめ、建築素材・精油や染色素材として皆様に提供し、木の地産地消による地域づくりと持続可能な社会づくりにも貢献できるよう頑張っています。

里山券 登録店一覧

<西紀地区>

ショップ ヤマヒョウ (本郷)
山内商店 (本郷)
フードショップいじり (下板井)
森田商事 (宮田)
バイオマス丹波篠山 (垣屋)
なちゅらるはーもにー (垣屋)

<大山地区>

グリーンパレット (大山宮)

<篠山・八上地区>

竹内金物店 (魚屋町)
まえ川 (立町)
futaba café (八上内)

<城北地区>

シロちゃんの郡家ピザ (郡家)
みたけ寿司 (黒岡)
味処みたけ (黒岡)

<岡野・日置地区>

トリ居酒屋コヤ麵 (風深)
サンセブン食品部 (日置)

<城南地区>

田村産業 (北)

<村雲・大芋地区>

喫茶 グレース (細工所)
阪鶴工機 (細工所)
おくも百貨店 (福井)
酒房 東和 (小田中)

<福住地区>

フードショップ小島 (福住)
ぼけっと (福住)
ふくすみストア (安田)

<今田地区>

こんだ薬師温泉ぬくもりの郷 (今田町今田新田)
ひとやすみ (今田町下小野原)

11月30日までに提出してください

令和2年も伐採届提出と出材規格厳守を

3月に木の駅登録者様には封書でもお願いしました通り、森林の立木の伐採には樹種や面積などについて丹波篠山市の森づくり課への伐採届けの提出が必要です。本年度分の伐採届けを早めに提出していただくようご協力をよろしくお願ひします。書き方など不明なところがございましたら、事務局までお気軽にご相談下さい。

また出材については従来通り、次のような規格に従ってよろしくお願ひします。

- ① 1年以内に伐採したもの
- ② 長さ2 m 10 cmか1 m 10 cm (曲がり材は40 cm)
- ③ 末口は5 cm以上
- ④ 枝払いしてツノや枝葉は取り除く
- ⑤ 樹種や太さにより仕分けして整然と積んで下さい。



丹波篠山 木の駅通信

第7号

丹波篠山木の駅
実行委員会
079-593-1150
2020年
4月10日発行

里山スクール全4回開講

昨年11月8日から今年1月18日まで4回にわたって、丹波篠山市森づくり課主催、兵庫県立丹波並木道中央公園共催で、バイオマス丹波篠山の運営のもと行われました。



第1回目は、丹波篠山市の山林現状と木の駅プロジェクトについての2時間の講義。11/16と11/17はチェーンソー資格取得講習会で、それぞれ6時間ずつの座学と実践講習。最終日は、簡易ロープウィンチを使用しての林内作業と軽トラックでの搬出実践が行われました。



丹波篠山木の駅搬出体験会

2月29日(土)、3月14日(土) 垣屋で開催

丹波篠山木の駅実行委員会主催

第1回目は軽架線と林内運搬車のウィンチを使用して、伐採木の取り集め・搬出作業を体験。

第2回目はロープウィンチと滑車3個を活用して、軽トラックに重い丸太もひとりで軽く積み込む作業を体験していただきました。



“森の健康診断” 今年も垣屋の森にて開催

昨年は5月25日に丹波篠山市栗柄の森にて参加者12名で実施、下層植物や土の状況、植栽樹の過密状態などを調査しました。

今年も丹波篠山木の駅に近い垣屋での開催を予定しています。子供さんにも喜んで参加してもらえよう楽しい企画も盛り込みます。

午前中に森の健康診断～だれでも簡単に人工林の状況調査ができるよう考案された「森の健康診断」を実施。

お昼は火おこし体験～ライターもマッチも使わずに火おこし体験。

⇒グツグツ「森の鍋」味体験。

午後は丸太切り体験～切り倒した間伐材をみんなで輪切り⇒コースター作りまでできるかな。

ただ、コロナウィルスの蔓延もあり、期日は今のところ未定です。決定次第HPやチラシなどでお知らせします。ぜひ一度ご参加を！

